

令和5年度 山形市立大曾根小学校グランドデザイン

- 日本国憲法
- 教育基本法
- 学校教育法
- 社会教育法
- 学習指導要領

学校教育目標 大曾根に誇りをもち、未来を拓く子どもの育成

- 《目指す子ども像》
- 主体的に考え、学び合う子ども (知)
 - 心が通い合う子ども (徳)
 - 仲間と鍛え合う子ども (体)

- 第3期教育振興基本計画
- 第4次山形県総合発展計画
- 県・市教育大綱
- 第6次山形県教育振興計画
- 山形市教育振興計画

保護者の願い・地域の願い

教師の願い

目指す学校像

～子どもが育つ学校～

- 1 安心・安全な学校
- 2 豊かな人間関係のある学校
- 3 豊かな学びを創る学校
- 4 地域とともにある学校

学校として育成を目指す資質・能力

- 身に付けた知識や技能を学習や生活に生かすことができる。
- 根拠や理由を明確にして、自分の考えを表現することができる。
- **自ら学習を調整しながら、粘り強く取り組もうとする。**

目指す教師像

～信頼と尊敬を得る教師～

- 1 子どもへの深い愛情と洞察力をもつ教師
- 2 自ら学び続ける指導力のある教師
- 3 子ども・保護者・地域から信頼される教師
- 4 明るく、表現力豊かな教師

経営の方針

- 1 知・徳・体がバランスよく調和した子どもの育成を図る。
- 2 **一人一人の子供を主語にする教育活動を推進する。**
- 3 地域と連携・協働する地域とともにある学校づくりに努める。

経営の重点

豊かな心を育てる (交流：コミュニケーション)

地域の特色を活かした体験活動を充実させ、豊かな心を育てる。

- 体験活動の充実 (学(2))
- 読書活動の充実 (学(3))

確かな学力を育てる (学び：スタディー)

個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させ、確かな学力を育てる。

- **ICTの効果的な活用 (学(1))**
- カリキュラム・マネジメントの充実 (学(1))
- 健康・安全教育の推進 (生(3))

たくましい体を育てる (挑戦：チャレンジ)

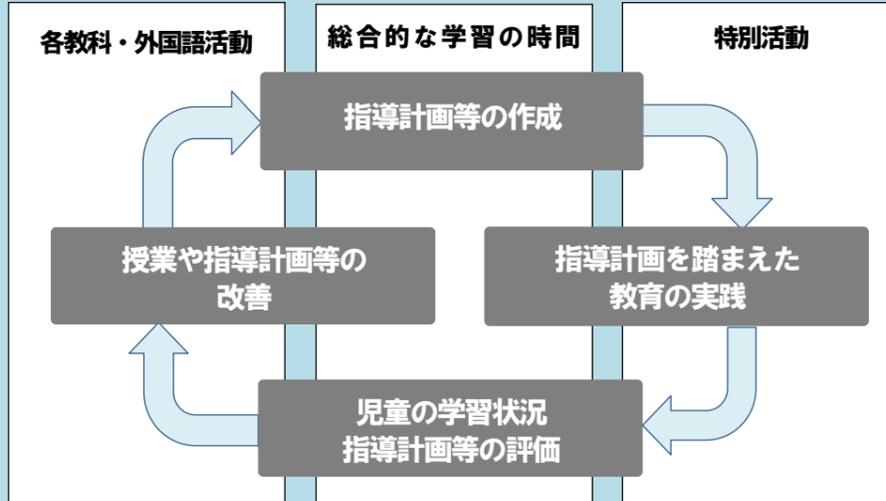
「いのちの教育」を推進し、心身ともにたくましい体を育てる。

- 「いのちの教育」の推進 (生(1))
- 特別活動の充実 (生(2))

教育課程の編成・実施・評価・改善

学校評価

- 自己評価の実施・公表
 - ・ 目標の達成状況や達成に向けた取組みの適切さ等
 - ・ 評価項目・指標の設定
 - ・ 改善策の検討
- 学校関係者評価の実施・公表
 - ⇒ 教育の質の保証・向上



人事評価

- P 「業績目標」の設定
 - ・ 学習指導
 - ・ 生活指導
 - ・ 組織運営 等
- D 教育の実践
- C 「業績目標」の自己評価
- A 「業績目標」の更新
 - ⇒ 教職員の資質向上
 - 学校組織の活性化

学校

<学校運営協議会>

- 学校と家庭、地域の願いの共有
- 学校運営基本方針の承認
- 願いの実現に向けた熟議
- 願いの実現に向けた具体的な取組
- 成果や課題の分析

社会に開かれた教育課程の実現

学校運営協議会

地域学校協働活動

<地域学校協働活動>

- 学校に対する協力活動
 - 米づくりの指導 味噌づくりの指導 等
- 放課後子ども教室
 - 学習・体験・交流 等
- 学びによるまちづくり
 - 大曾根太鼓クラブ 地域民話クラブ 等

家庭

地域

- こころに響くPTA活動
- 子どもの読書週間の形成
- 地域生活における安全確保
- 電子メディアコントロール

自然 夢 笑顔

- 学校便り・HP等による情報提供
- 公民館や子ども育成会等との連携
- 民生委員児童委員協議会との連携
- 幼保小・小小・小中連携

だから大好き大曾根小学校

学校教育目標 大曾根に誇りをもち、未来を拓く子どもの育成

《目指す子ども像》 主体的に考え、学び合う子ども (知)
 心が通い合う子ども (徳)
 仲間と鍛え合う子ども (体)

教育の重点 学校として育成を目指す資質・能力

- 身に付けた知識や技能を学習や生活に生かすことができる。
- 根拠や理由を明確にして、自分の考えを表現することができる。
- 自ら学習を調整しながら、粘り強く取り組もうとする。

経営の方針

- 1 知・徳・体がバランスよく調和した子どもの育成を図る。
- 2 一人一人の子供を主語にする教育活動を推進する。
- 3 地域と連携・協働する地域とともにある学校づくりに努める。

経営の重点

- 1 交流：地域の特色を生かした体験活動を充実させ、豊かな心を育てる。
- 2 学び：個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させ、確かな学力を育てる。
- 3 挑戦：「いのちの教育」を推進し、心身ともにたくましい体を育てる。

各指導部の重点

- | | |
|-------|--|
| 教務部 | 学校として育成を目指す資質・能力を育む
教育課程の編成・実施・評価・改善 |
| 学習指導部 | カリキュラム・マネジメントに基づく
個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実 |
| 生活指導部 | 児童一人一人の自己指導能力の育成を図る
生徒指導の機能を生かした教育活動の推進 |
| 事務部 | 教育効果を高めるための環境整備等に係る
学校事務職員の学校経営への積極的な参画 |

経営の方針・重点に係る具体的実践

学習指導部	生活指導部
(1) カリキュラム・マネジメントの充実 ① 学級カリキュラムの編成・実施・評価・改善 ② 指導の評価の一体化による授業改善 ③ 個に応じた指導方法の工夫 (ICTの効果的な利活用)	(1) 「いのちの教育」の推進 ① いのちの日、「いのちの教育」旬間の設定 ② 全体計画に基づく「いのちの教育」の充実 ③ 特別の教科 道徳 の充実 (2) 特別活動の充実 ① 「居場所づくり」「絆づくり」の推進 ② ともだち班活動による異学年交流の推進 ③ 基本的な生活習慣の確立
(2) 体験活動の充実 ① 総合的な学習の時間における学びの創造 ② 地域学校協働活動の推進 ③ キャリア教育の実践 (キャリアパスポートの活用)	(3) 健康・安全教育の推進 ① 危機管理マニュアルの評価・改善 ② 学校安全計画に基づく安全教育の充実 ③ 新型コロナウイルス感染症の予防の徹底
(3) 読書活動の充実 ① 朝読書、読み聞かせ活動の実施 ② 教科指導における学校図書館の活用 ③ 家庭・地域における読書活動の支援	